

令和6事業年度

決 算 報 告 書

第21期事業年度

自：令和6年4月 1日

至：令和7年3月31日

国立大学法人九州大学

令和6年度決算報告書

国立大学法人九州大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	38,317	39,345	1,027	(注1)
うち補正予算による追加	－	1	1	
施設整備費補助金	2,606	1,643	△ 962	(注2)
船舶建造費補助金	－	－	－	
補助金等収入	3,112	3,665	552	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	31	31	－	
自己収入	65,803	80,689	14,885	
授業料、入学料及び検定料収入	9,934	10,124	190	(注4)
附属病院収入	55,141	60,983	5,841	(注5)
財産処分収入	－	7,096	7,096	(注6)
雑収入	728	2,485	1,757	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	20,185	22,939	2,753	(注8)
引当金取崩	369	385	15	
長期借入金収入	4,917	3,969	△ 947	(注9)
貸付回収金	－	－	－	
目的積立金取崩	298	345	46	
引当特定資産取崩	－	－	－	
大学運営基金取崩	－	－	－	
計	135,642	153,014	17,371	
支出				
業務費	100,662	108,353	7,690	(注10)
教育研究経費	46,897	47,971	1,073	
うち設備災害復旧関係等(補正予算分)	－	1	1	
診療経費	53,764	60,381	6,616	
施設整備費	7,554	5,644	△ 1,910	(注11)
補助金等	2,709	4,340	1,630	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	20,185	22,149	1,963	(注13)
貸付金	－	－	－	
長期借入金償還金	4,529	4,438	△ 90	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	－	－	－	
計	135,642	144,925	9,283	
収入－支出	－	8,088	8,088	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 予算段階では予定していなかった教育・研究基盤の維持に係る予算が追加交付されたこと等により、予算額に比して決算額が1,027百万円多額となっています。
- (注2) 一部事業の翌年度繰越等により、予算額に比して決算額が962百万円少額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が552百万円多額となっています。
なお、本収入には、授業料等減免費交付金が415百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注4) 主として授業料収入等の増収等により、予算額に比して決算額が190百万円多額となっています。
- (注5) 診療実績の増加等により、予算額に比して決算額が5,841百万円多額となっています。
- (注6) 箱崎地区の土地を売却したこと等により、予算額に比して決算額が7,096百万円多額となっています。
- (注7) 主として土地貸付料の増収等により、予算額に比して決算額が1,757百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が2,753百万円多額となっています。
- (注9) 一部事業の翌年度繰越等により、予算額に比して決算額が947百万円少額となっています。
- (注10) 教育研究経費については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,073百万円多額となっています。診療経費については、(注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が6,616百万円多額となっております。
- (注11) (注2)及び(注9)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,910百万円少額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,630百万円多額となっています。
- (注13) (注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,963百万円多額となっています。